四日市南警察署速度取締り指針

令和7年
6　月

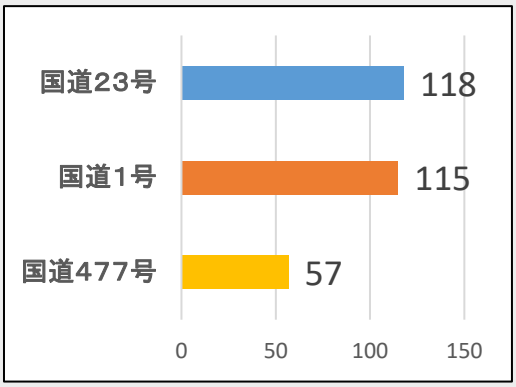
1　速度超過は重大な交通事故に直結する最大要因

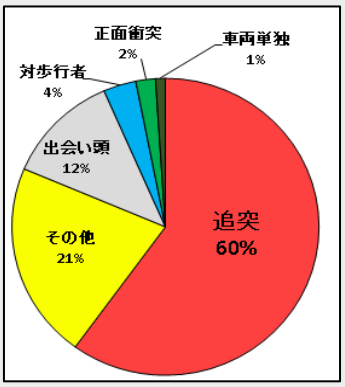
○　運転時の視野が狭まり、危険の発見が遅れます。

○　交通事故が発生した場合、被害が大きくなり、重大な事故に発展

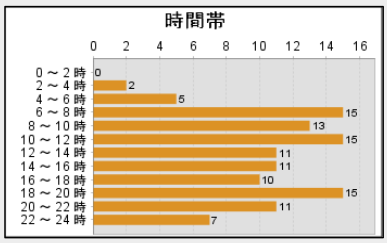
2　四日市南警察署管内の事故多発路線における人身事故発生状況（過去3年間）

事故発生上位3路線と事故累計

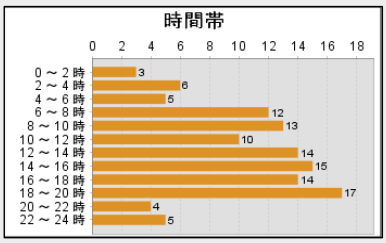




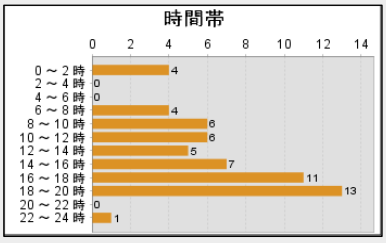
○　過去3年間の人身事故（1134件）のうち、約25%（290件）が国道1号、国道23号、国道477号で発生



国道1号は朝の通勤時間帯から昼間をピークに22時頃までの発生率が高い。



国道23号は朝の通勤時間帯から平均的に発生しており、特に18～20時の発生が多い。



国道477号は18時以降の帰宅時間帯から発生率が高くなり、深夜帯の発生率が高い。

3　速度取締り重点路線

重点路線	区　域			重点時間帯		規制速度
国道1号	大治田	～	采女町	7:00～12:00	18:00～22:00	法定速度
国道23号	塩浜	～	河原田町	8:00～11:00	13:00～17:00	法定速度
国道477号（湯の山街道）	西伊倉町	～	高角町	10:00～12:00	15:00～20:00	50

※　上記以外の路線地域・時間帯でも速度取締りを行うことがあります。

4　その他

交通事故多発路線以外でも、通学路や地元住民等の要望に応じて、可搬式オービス等を活用した速度取締りを随時行っています。